

事業番号 2023 - 公取 - 新23 - 0001

令和5年度行政事業レビューシート (公正取引委員会)							
事業名	企業結合の迅速かつ的確な審査			担当部局庁	経済取引局	作成責任者	
事業開始年度	不明	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	企業結合課	横手 哲二	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	独占禁止法 第1条、第9条、第10条、第11条、第13条、第14条、第15条、第15条の2、第15条の3、第16条、第17条、第17条の2、第18条			関係する計画、通知等	-		
政策	独占禁止法違反行為に対する措置等			主要経費	その他の事項経費		
施策	企業結合の迅速かつ的確な審査						
政策体系・評価書URL	https://www.jftc.go.jp/soshiki/kyotsukoukai/seisaku/index.html						
事業の目的(5行程度以内)	企業結合(株式取得、合併、分割、共同株式移転及び事業譲受け等)について、届出に基づいて、迅速かつ的確な企業結合審査を行い、独占禁止法の規定に違反することが認められた場合には適切に対応するとともに、主要な企業結合事例を公表することにより、一定の取引分野における競争を実質的に制限することとなる企業結合を防止する。						
現状・課題(5行程度以内)	届出が行われた企業結合計画については、独占禁止法上、法定の期間内に①独占禁止法上問題がないと判断するか、②独占禁止法上問題があるものとして排除措置命令を行うための手続に移行するかを判断しなければならない。また、企業結合を計画している事業者は、市場の状況や動向を勘案しながら、当該企業結合を実施する時機を計画している。そのため、公正取引委員会としては、迅速かつ的確な企業結合審査を行う必要がある。						
事業概要(5行程度以内)	企業結合(株式取得、合併、分割、共同株式移転及び事業譲受け等)について、迅速かつ的確な企業結合審査を行うとともに、主要な企業結合事例を公表することで、一定の取引分野における競争を実質的に制限することとなる企業結合を防止することにより、公正かつ自由な競争を維持・促進する。						
事業概要URL							
実施方法	直接実施、委託・請負						
補助率等	-						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	13	32	32	46	-
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	▲6	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	13	32	26	46	-
		執行額(G)	7	25	22	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	54%	78%	85%	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/{(A)+(B)}	54%	78%	69%	-	-
		歳出予算項目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)	独占禁止法違反行為に対する措置等に必要経費						
(目)	審査活動旅費	4					
(目)	審査活動費	42					
	その他	▲0	-				
	計(A)	46	-				
令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)							

活動内容① (アクティビティ)		企業結合(株式取得、合併、分割、共同株式移転及び事業譲受け等)について、迅速かつ確かな企業結合審査を行う。 ※なお、令和元年度の活動実績(1次審査における実際の平均審査日数)は14日である。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		迅速かつ確かな企業結合審査の実施	1次審査における実際の平均 審査日数	活動実績 当初見込み	日	18	18	17	-	-	
					-	-	-	-	-	-	
↓											
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		迅速な企業結合審査を行うことで、企業結合計画の実行が禁止される期間(禁止期間)の短縮が可能となり、当事会社の計画どおりの企業結合計画の実行につながるほか、的確かつ精緻な企業結合審査を行うことで、一定の取引分野における競争を実質的に制限することとなる企業結合の防止が図られるため。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度		
		当事会社の計画どおりの企業結合計画の実行及び競争を実質的に制限することとなる企業結合の防止		成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		迅速な企業結合審査により、令和4年度に届出を受け審査を行った306件のうち、243件について禁止期間の短縮が行われたことから、おおむね、当事会社の企業結合計画が計画どおりに実行されたと考えられる。また、企業結合審査の結果、当初の企業結合計画のとおりに行われた場合には競争を実質的に制限することとなるおそれがあるが、一定の措置が講じられることを前提に独占禁止法上の問題がないと判断され、企業結合が実行されたものについては、的確な企業結合審査により、競争を実質的に制限することとなる企業結合の防止が実現したと考えられる(令和4年度においては、当事会社が申し出た措置を前提として独占禁止法上の問題はないものとして判断した事例として今治造船㈱及び日立造船㈱による大型船用エンジン事業に係る共同出資会社の設立がある。)。 ※なお、一定の措置が講じられることを前提として独占禁止法上の問題がないと判断された企業結合の件数は令和元年度は4件、令和2年度は6件、令和3年度は3件、令和4年度は1件である。									
↓											
成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		当事会社の計画どおりの企業結合計画の実行及び競争を実質的に制限することとなる企業結合の防止によって、事業者の事業が円滑に実施され、競争を阻害する要因が減少することから、市場における公正かつ自由な競争と一般消費者の利益の確保につながると考えられる。									
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度		
				成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績											
↓											
成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)											
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度		
		市場における公正かつ自由な競争と一般消費者の利益の確保	-	成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		迅速な企業結合審査により、おおむね、当事会社の企業結合計画が計画どおりに実行されたほか、的確な企業結合審査により、競争を実質的に制限することとなる企業結合が防止されたことから、市場における公正かつ自由な競争と一般消費者の利益が確保されたものと考えられる。									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		当事会社の計画どおりの企業結合計画の実行及び競争を実質的に制限することとなる企業結合の未然防止の程度について、定量的に測定することは困難であるため。									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									

活動内容② (アクティビティ)		企業結合(株式取得、合併、分割、共同株式移転及び事業譲受け等)について、主要な企業結合事例を公表する。 ※なお、令和元年度の活動実績(「主要な企業結合事例集への掲載事例件数」)は10件である。								
↓										
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		主要な企業結合事例の公表	主要な企業結合事例集への 掲載事例件数	活動実績 当初見込み	件	10	10	10	9	10
						-	-	-	-	-
↓		成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	公正取引委員会ウェブサイトに掲載した企業結合事例集の閲覧数はおおむねアクセス件数で測ることができる。アクセス件数が多ければ、企業結合事例集の公表が企業結合審査に対する理解の増進に資するものとなっていると考えられるため。							
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6年度	
		企業結合審査に対する理解の増進	公正取引委員会ウェブサイトに 掲載された企業結合事例集 へのアクセス件数	成果実績	件	7,655	5,978	8,287		
				目標値	件				8,000	
				達成度	%	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓		成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	公正取引委員会ウェブサイトに掲載する企業結合事例集は、実際の事例においてどのような考慮要素に基づいてどのような判断がなされたかを具体的に記載しており、これにより企業結合を計画する事業者の企業結合審査に対する理解が増進されるとともに、企業結合審査に係る透明性及び予見可能性も高まると考えられるため。 例えば、平成29年度の事例集に掲載された事例(※)では、垂直型及び混合型企業結合の考え方について詳細な記述を行っている(その後、令和元年の企業結合ガイドラインの改定の際には、これらの考え方を同ガイドラインに盛り込んでいる。) ※垂直型企業結合:日立金属(株)による㈱三徳の株式取得(平成29年度事例集:事例2) 混合型企業結合:プロードコム・リミテッドによるプロードコム・コミュニケーションズ・システムズ・インクの株式取得(平成29年度事例集:事例4)							
成果目標及び成果実績 ②-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
		企業結合審査に係る透明性及び予見 可能性を高める。		成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		実際の企業結合事例を具体的かつ詳細に記載した企業結合事例集を多くの事業者が閲覧したことによって、企業結合審査に係る透明性及び予見可能性が一定程度向上したものと考えられる。 なお、企業結合事例集の事例1件当たりの頁数は、令和元年度7.5頁、令和2年度8.3頁、令和3年度14.6頁、令和4年度12.3頁である。								
↓		成果目標②-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	企業結合審査に係る透明性及び予見可能性を高めることによって、一定の取引分野における競争を実質的に制限することとなる企業結合の防止が期待できる。							
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	
		一定の取引分野における競争を実質 的に制限することとなる企業結合の未 然の防止	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		企業結合審査に係る透明性及び予見可能性が高まったことで、一定の取引分野における競争を実質的に制限することとなる企業結合の未然防止が、おおむね達成されたものと考えられる。								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		株式取得等の企業結合審査の事例を公表することで、企業結合審査に係る透明性及び予見可能性が高まることにより、一定の取引分野における競争を実質的に制限することとなる企業結合を防止することを目的としているが、これらを定量的に測定することは困難であるため。								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								

活動内容③ (アクティビティ)																									
↓																									
活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)		活動目標	活動指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">活動実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>5年度 活動見込</td> <td>6年度 活動見込</td> </tr> <tr> <td>当初見込み</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	活動実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	当初見込み													
		活動実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込																
当初見込み																									
↓		成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)																							
成果目標及び成果実績 ③-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">成果実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標年度 年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	成果実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	目標値					達成度	%	-	-	-	-				
		成果実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度																	
		目標値																							
		達成度	%		-	-	-	-																	
		成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績																							
↓		成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)																							
成果目標及び成果実績 ③-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">成果実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標年度 年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	成果実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	目標値					達成度	%	-	-	-	-				
		成果実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度																	
		目標値																							
		達成度	%		-	-	-	-																	
		成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績																							
↓		成果目標③-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)																							
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">成果実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標最終年度 年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	成果実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	目標値					達成度	%	-	-	-	-				
		成果実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度																	
		目標値																							
		達成度	%		-	-	-	-																	
		成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績																							
アウトカム設定について の説明		アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由																							
		アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由																							

活動内容④ (アクティビティ)										
↓										
活動目標及び活動実績 ④ (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
				活動実績 当初見込み						
↓										
成果目標④-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)										
成果目標及び成果実績 ④-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓										
成果目標④-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)										
成果目標及び成果実績 ④-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓										
成果目標④-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)										
成果目標及び成果実績 ④-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
アウトカム設定について の説明		アクティビティ④について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ④についてアウトカムが複数設定できない理由								

活動内容⑤ (アクティビティ)										
↓										
活動目標及び活動実績 ⑤ (アウトプット)		活動目標	活動指標	△	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
					活動実績					
↓		成果目標⑤-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)								
		成果目標	定量的な成果指標	△	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
成果目標及び成果実績 ⑤-1 (短期アウトカム)				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
		成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績								
↓		成果目標⑤-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)								
		成果目標	定量的な成果指標	△	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
成果目標及び成果実績 ⑤-2 (中期アウトカム)				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
		成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績								
↓		成果目標⑤-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)								
		成果目標	定量的な成果指標	△	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	
成果目標及び成果実績 ⑤-3 (長期アウトカム)				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
		成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ⑤について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ⑤についてアウトカムが複数設定できない理由								

公正取引員会（企業結合課）
21.7百万円

〔 企業結合審査 〕

【一般競争契約 等】

A.民間事業者26者
20.3百万円

〔 報告書等の印刷製本
書籍等の購入 等 〕

B.職員29名
1.3百万円

〔 ヒアリングのための出張 等 〕

※支出金額については、四捨五入をしているため内訳の数値などと整合しない。

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)

A.			B.			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
審査活動費	会社情報等のデータ購入等	20.3	審査活動旅費	国内出張	1.3	
計		20.3	計		1.3	
C.			D.			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
計			計			
E.			F.			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
計			計			
G.			H.			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
計			計			
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					チェック	

費目・使途
 (「資金の流れ」において
 ブロックごとに最大の金
 額が支出されている者
 について記載する。費目
 と使途の双方で実情が
 分かるように記載)

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

事業番号 2023 - 公取 - 新23 - 0002

令和5年度行政事業レビューシート (公正取引委員会)							
事業名	独占禁止法違反行為への厳正な対処			担当部局庁	審査局、官房	作成責任者	
事業開始年度	昭和22年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	管理企画課、官房総務課、意見聴取手続室、経済分析室、会計室	宮本 信彦、西川 康一、松風 宏幸、栗谷 康正、多田 修	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	<small>【参考17号】</small> ○法第3条、第6条、第8条、第19条 <small>【課徴金関係】</small> ○法第7条の2、第8条の3、第20条の2から第20条の7まで ○施行令第4条から第7条まで、第12条から第14条まで、第22条から第31条まで <small>【手続】</small> △第4条第2項			関係する計画、通知等			
政策	独占禁止法違反行為に対する措置等			主要経費	その他の事項経費		
施策	独占禁止法違反行為への厳正な対処						
政策体系・評価書URL	https://www.jftc.go.jp/soshiki/kyotsukoukai/seisaku/index.html						
事業の目的(5行程度以内)	独占禁止法違反行為に厳正かつ迅速に対処し、これらを排除することにより、公正かつ自由な競争を維持・促進させ、一般消費者の利益確保と国民経済の民主的で健全な発達に資する。						
現状・課題(5行程度以内)	これまで、国民生活に密着した分野における事案、世界的なデジタルプラットフォーム等に対する事案を含め、IT・デジタル、スタートアップといった国民の関心が高い事案などについて、積極的に審査を行い、社会的ニーズに的確に対応した多様な事件に取り組んできた。今後も、国民生活に影響の大きい価格カルテル・入札談合、不正な取引方法について、厳正かつ積極的に対処するとともに、社会的ニーズに対応して多様な分野の事件に取り組んでいく。						
事業概要(5行程度以内)	独占禁止法に違反する疑いのある行為について所要の調査(立入検査、事情聴取等)を行い、違反行為が認められた場合には排除措置命令を行うほか、確約認定、警告等の必要な措置を講ずる。						
事業概要URL	独占禁止法違反事件の処理手続図 https://www.jftc.go.jp/dk/seido/shorizu.html 、 <small>【課徴金制度】</small> https://www.jftc.go.jp/dk/seido/katyokin.html 、 <small>【犯則調査権限】</small> https://www.jftc.go.jp/dk/seido/hansoku.html 、 <small>【審査手続・意見聴取手続】</small> https://www.jftc.go.jp/dk/seido/simsa.html						
実施方法	直接実施、委託・請負						
補助率等	-						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	376	387	415	466	-
		補正予算(B)	-	-	258	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	▲ 92	▲ 1	5	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	284	386	678	466	-
		執行額(G)	249	295	381	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	88%	76%	56%	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/{(A)+(B)}	66%	76%	57%	-	-
		歳出予算項目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)	独占禁止法違反行為に対する審査等に必要経費						
(目)	非常勤職員手当	28					
(目)	諸謝金	0					
(目)	職員旅費	4					
(目)	審査活動旅費	63					
(目)	庁費	6					
(目)	審査活動費	156					
(目)	経済実態等調査費	7					
(項)	情報通信技術関連等調査・情報化の推進に必要な経費						
(目)	情報処理業務庁費	198					
(目)	その他	3	-				
	計(A)	466	-				

活動内容① (アクティビティ)	・事業者による独占禁止法違反に対して、事件審査(端緒処理、立入検査・証拠収集、事情聴取)を実施し、違反行為が認められた場合には、排除措置命令を行うほか、確約計画認定、警告等の必要な措置を講ずる。 ・排除措置命令及び課徴金納付命令をしようとする場合に、その名宛人となるべき者について、意見聴取を行う。 ・独占禁止法違反被疑事件審査、企業結合審査、各種実態調査等における経済分析業務を専門に担当し、法執行及び政策立案への経済分析の一層の活用を図る。 ・訴訟業務を適正かつ円滑に処理するため、裁判所へ提出する書面の作成、裁判期日への出頭、訴訟上の論点について学識経験者等からの意見聴取等を実施。																																
↓																																	
活動目標及び活動実績① (アウトプット)	活動目標 独占禁止法違反行為に対して、排除措置命令等の法的措置等を探る。	活動指標 法的措置件数	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>5年度 活動見込</td> <td>6年度 活動見込</td> </tr> <tr> <td>活動実績</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>当初見込み</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	活動実績	—	15	5	11	—	—	当初見込み	—	—	—	—	—	—									
	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込																											
活動実績	—	15	5	11	—	—																											
当初見込み	—	—	—	—	—	—																											
↓ 成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	アウトプットに設定した排除措置命令等を行う結果として、これを命じられるなどした事業者が当該命令等で認定された独占禁止法違反行為等を行わなくなる。																																
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)	成果目標 独占禁止法違反行為等の解消	定量的な成果指標	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標年度 —年度</td> </tr> <tr> <td>成果実績</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 —年度	成果実績	—	—	—	—	—	目標値	—	—	—	—	—	達成度	%	—	—	—	—						
	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 —年度																												
成果実績	—	—	—	—	—																												
目標値	—	—	—	—	—																												
達成度	%	—	—	—	—																												
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績	国民生活に影響の大きい案件や、社会的ニーズに対応した多様な分野の案件等で措置等を行った結果、独占禁止法違反行為や同法違反が疑われる行為が行われなくなった。また一部案件では行為者によって取引先に対する金銭的価値の回復等が行われた。 近年の公表事案では、例えば以下の案件がある。 ・旧一般電気事業者らによる市場分割カルテル事件【排除措置命令及び課徴金納付命令】(令和5年3月公表) ・Booking.com B.V.による拘束条件付取引被疑事件【確約計画認定】(令和4年3月公表) ・エクスペディア・ロジック・パートナー・サービシーズ・セールによる拘束条件付取引被疑事件【確約計画認定】(令和4年6月公表) ・アマゾンジャパン合同会社による優越的地位の濫用被疑事件【確約計画認定】(令和2年9月公表)																																
↓ 成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	独占禁止法違反行為が行われなくなることで、事業者間の競争が促進され、結果として、当該取引における消費者にとって、価格の低下や商品・サービスの選択肢の増加といったメリットがもたらされる。																																
成果目標及び成果実績①-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標年度 —年度</td> </tr> <tr> <td>成果実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 —年度	成果実績						目標値						達成度	%	—	—	—	—						
	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 —年度																												
成果実績																																	
目標値																																	
達成度	%	—	—	—	—																												
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績																																	
↓ 成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)																																	
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)	成果目標 一般消費者の利益の確保	定量的な成果指標 排除措置命令等によって保護された消費者利益額	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標最終年度 —年度</td> </tr> <tr> <td>成果実績</td> <td>億円</td> <td>67</td> <td>128</td> <td>7,612</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 —年度	成果実績	億円	67	128	7,612	—	目標値	—	—	—	—	—	達成度	%	—	—	—	—						
	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 —年度																												
成果実績	億円	67	128	7,612	—																												
目標値	—	—	—	—	—																												
達成度	%	—	—	—	—																												
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績	成果実績の消費者利益額については、「市場規模」、「価格上昇率」及び「継続期間」を乗じることにより推計している。 なお、「市場規模」については法的措置を採った事件において違反行為が行われた一定の取引分野の市場規模の額を用いたほか、「価格上昇率」及び「継続期間」については法的措置が採られなければ10%の価格引上げが3年間継続されると仮定した。 ※令和元年の消費者利益額は2035億円(令和元年度に排除措置命令を行った事件のうち2件については、別々の事業者による行為であるものの、同一市場における行為であるため、重複額を除いて計算している。)																																
アウトカム設定についての説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由 違反行為の態様やその解消の状況は事件ごとに様々であり、一概に指標でそれを検証することは困難であることから。 アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由																																

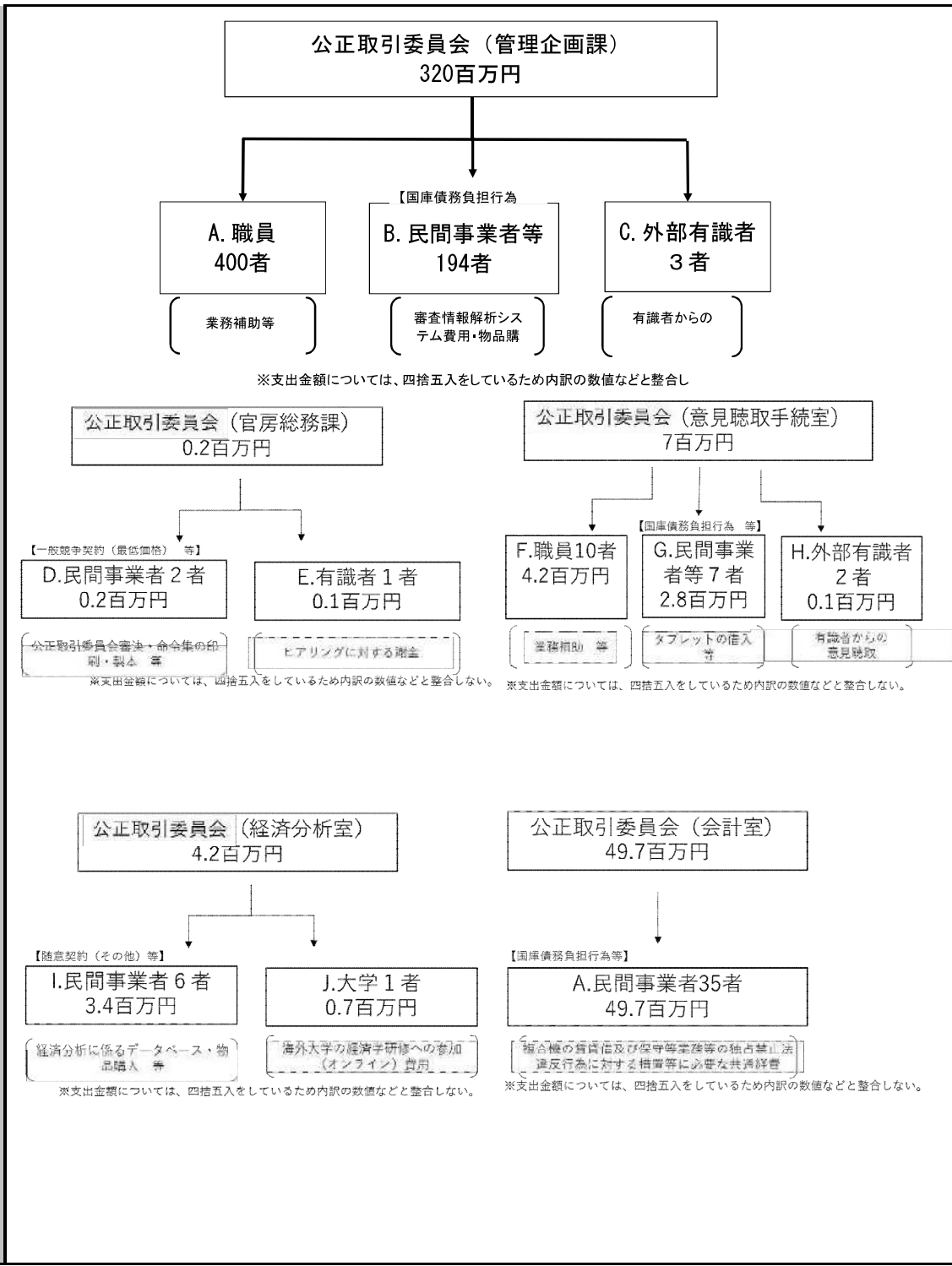
活動内容② (アクティビティ)		酒類、石油製品及び家庭用電気製品の小売業における不当廉売行為に対処する。 ※令和元年の注意件数は235件 ※不当廉売事件の令和元年度の平均処理期間は1.8か月、令和2年度は2.0か月、令和3年度は2.8か月、令和4年度は2.1か月である。								
↓										
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		酒類・石油製品・家庭用電気製品等の小売業に係る不当廉売事件について迅速に対処する。	酒類、石油製品及び家庭用電気製品の小売業における不当廉売事件の注意件数	活動実績	-	136	244	192	-	-
				当初見込み	-	-	-	-	-	-
↓										
成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		酒類、石油製品、家庭用電気製品等の小売業に係る廉売は、複数の小売業者が相互に対抗して廉売を繰り返すことによって、周辺の小売業者の事業に悪影響が及ぶ可能性がある。そのため、アウトプットに設定した注意を迅速に行う必要がある。								
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
		不当廉売が未然に防止される		成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		不当廉売につながる可能性のある行為に対して注意を行い、その取りやめが促された。								
↓										
成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		周辺の小売業者の事業に悪影響が及ぶことを防ぐことで、公正かつ自由な競争を阻害する可能性を防ぎ、長期的に消費者にとって利益が確保される。								
成果目標及び成果実績 ②-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓										
成果目標②-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)										
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
		一般消費者の利益の確保	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		3品目の不当廉売の取りやめに係る消費者利益額のデータは存在しないものの、不当廉売行為が未然に防止されることで、公正かつ自由な競争が阻害される可能性が防がれ、長期的に消費者にとっての利益が保護されたものと考えられる。								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		違反行為の解消の状況は事件ごとに様々であり、一概に指標でそれを検証することは困難であることから。								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								

活動内容③ (アクティビティ)																										
↓																										
活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)		活動目標	活動指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">活動実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>5年度 活動見込</td> <td>6年度 活動見込</td> </tr> <tr> <td>当初見込み</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	活動実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	当初見込み							単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込		
		活動実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込																	
当初見込み																										
↓																										
成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)																										
成果目標及び成果実績 ③-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">成果実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標年度 年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	成果実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	目標値					達成度	%	-	-	-	-	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度
		成果実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度																		
		目標値																								
		達成度	%		-	-	-	-																		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績																										
↓																										
成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)																										
成果目標及び成果実績 ③-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">成果実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標年度 年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	成果実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	目標値					達成度	%	-	-	-	-	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度
		成果実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度																		
		目標値																								
		達成度	%		-	-	-	-																		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績																										
↓																										
成果目標③-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)																										
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">成果実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標最終年度 年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	成果実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	目標値					達成度	%	-	-	-	-	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度
		成果実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度																		
		目標値																								
		達成度	%		-	-	-	-																		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績																										
アウトカム設定について の説明		アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由																								
		アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由																								

活動内容④ (アクティビティ)																										
↓																										
活動目標及び活動実績 ④ (アウトプット)		活動目標	活動指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">活動実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>5年度 活動見込</td> <td>6年度 活動見込</td> </tr> <tr> <td>当初見込み</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	活動実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	当初見込み							単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込		
		活動実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込																	
当初見込み																										
↓																										
成果目標④-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)																										
成果目標及び成果実績 ④-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">成果実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標年度 年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	成果実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	目標値					達成度	%	-	-	-	-	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度
		成果実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度																		
		目標値																								
		達成度	%		-	-	-	-																		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績																										
↓																										
成果目標④-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)																										
成果目標及び成果実績 ④-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">成果実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標年度 年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	成果実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	目標値					達成度	%	-	-	-	-	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度
		成果実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度																		
		目標値																								
		達成度	%		-	-	-	-																		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績																										
↓																										
成果目標④-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)																										
成果目標及び成果実績 ④-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標	<table border="1" style="width: 100px; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 50px;">成果実績</td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>目標最終年度 年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	成果実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	目標値					達成度	%	-	-	-	-	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度
		成果実績	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度																		
		目標値																								
		達成度	%		-	-	-	-																		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績																										
アウトカム設定について の説明		アクティビティ④について定性的なアウトカムを設定している理由																								
		アクティビティ④についてアウトカムが複数設定できない理由																								

活動内容⑤ (アクティビティ)										
↓										
活動目標及び活動実績 ⑤ (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
				活動実績						
				当初見込み						
↓										
成果目標⑤-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)										
成果目標及び成果実績 ⑤-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓										
成果目標⑤-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)										
成果目標及び成果実績 ⑤-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓										
成果目標⑤-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)										
成果目標及び成果実績 ⑤-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
アウトカム設定について の説明		アクティビティ⑤について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ⑤についてアウトカムが複数設定できない理由								

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



A.			B.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
審査活動旅費	職員旅費	63	情報処理業務 庁費	審査情報解析システム費用・情報関係物品購入 等	187
非常勤職員手当	業務補助	25	審査活動費	物品役務の購入等	45
			自動車重量税	自動車に係る税金	0.1
計		88	計		232.1
C.			D.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	講師	0.1	庁費	公正取引委員会審決・命令集の印刷・製本費 等	0.2
参考人旅費	ヒアリング	0.1			
計		0.2	計		0.2
E.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	ヒアリング	0.1	非常勤職員手 当	業務補助	3.5
			職員旅費	国内出張	0.7
計		0.1	計		4.2
G.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
電子計算機等借料	タブレットの借入れ	1.8	諸謝金	ヒアリング	0.1
庁費	労働保険料の支払い 等	1			
計		2.8	計		0.1

費目・使途
 (「資金の流れ」において
 ブロックごとに最大の金
 額が支出されている者に
 ついて記載する。費目と
 使途の双方で実情が分
 かるように記載)

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)	
1	外部有識者A	-	審査手続に係る有識者からの 意見聴取	0.1	その他	-	--		
2	外部有識者B	-	審査手続に係る有識者からの 意見聴取	0.1	その他	-	--		
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	<input checked="" type="checkbox"/>	

別紙2

I.			J.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
経済実態調査費	論文データベースの購入	3.2	経済実態調査費	海外大学の経済学研修への参加(オンライン)	0.7
経済実態調査費	参考資料の購入	0.3			
計		3.4	計		0.7
K.			L.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
審査活動費	複合機の賃貸借及び保守等業務等	32.4			
庁費	複合機の賃貸借及び保守等業務等	17.3			
計		49.7	計		0
M.			N.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

令和5年度行政事業レビューに係る行動計画

令和5年4月14日
公正取引委員会

令和5年度の公正取引委員会における行政事業レビューについては、「行政事業レビュー実施要領」（平成25年4月2日行政改革推進会議策定、令和5年3月31日改正）等によるほか、本行動計画によって定める取組体制、スケジュール等により実施するものとする。

第1 行政事業レビューの取組体制

1 行政事業レビュー推進チーム

行政事業レビュー推進チーム（以下「チーム」という。）を設置し、チームが責任を持って行政事業レビュー（以下「レビュー」という。）を実施する。

(1) チームの構成

チームの構成員は、以下のとおりとする。

総括責任者：官房政策立案総括審議官

副総括責任者：官房総務課長

メンバー：官房総務課会計室長、官房参事官、官房人事課長、
経済取引局総務課長、経済取引局取引部取引企画課長、
審査局管理企画課長

事務局：官房総務課会計室

(2) チームの取組

チームは、以下の取組を行う。

- ① 事業所管部局による行政事業レビューシート（以下「レビューシート」という。）の適切な記入及び厳格な自己点検の指導
- ② 外部有識者の点検を受ける事業の選定及び外部有識者からの点検結果の聴取
- ③ 外部有識者による公開の場での点検（以下「公開プロセス」という。）の対象となる事業の選定及び点検結果の聴取
- ④ 前記①から③を踏まえた事業の厳格な点検（サマーレビュー）及び点検結果（所見）の取りまとめ
- ⑤ チーム所見を踏まえた事業の改善状況の点検
- ⑥ 概算要求への反映状況の確認及び取りまとめ
- ⑦ 優良な事業改善の取組の選定、表彰及び普及
- ⑧ 職員の資質向上に係る取組

2 行政事業レビュー外部有識者会合

外部有識者によって構成される行政事業レビュー外部有識者会合（以下「外部有識者会合」という。）を設置し、外部有識者それぞれの特性や専門性を十分に活用したレビューを実施する。

第2 取組の進め方

1 レビューシートの作成

(1) 事業単位の整理

令和4年度に実施した事業について、点検の対象となる事業の単位（以下「事業単位」という。）を整理する（人件費、事務的経費等の個別事業と直接関連付けることが困難な共通経費を除く。）。

(2) レビューシートの作成等

レビューシートは、事業所管部局が事業単位ごとに作成する。

(3) 事業所管部局による点検等

事業所管部局は、レビュー対象事業について、予算の支出先、使途、成果・活動実績等を踏まえ、厳正な点検を行い、その結果をレビューシートに記載する。

また、官房参事官及び官房総務課会計室長は、事業所管部局が作成したレビューシートの内容について、厳正な自己点検が行われ、適切に記入されているか確認し、指導する。

2 外部有識者による点検

(1) チームは、外部有識者に点検を求める事業を選定した後、外部有識者会合を開催し、外部有識者に点検を求める。

(2) チームは、外部有識者に対し、事業を点検する上での留意点等を周知し、外部有識者が適切な点検を行えるよう十分な情報を提供するとともに、外部有識者の要請に応じて資料等を提供する。

(3) チームは、外部有識者による点検の結果を、外部有識者の所見として、レビューシートの所見欄に記入する。

(4) 外部有識者会合の議事概要及び資料を速やかにホームページにおいて公表する。

(5) 外部有識者の所見を概算要求に向けての事業の検討において活用するとともに、異なる対応を行う場合には、十分な説明責任を果たす。

(6) 外部有識者による点検終了後、レビューの取組全般について、外部有識者が公正取引委員会委員長に対して、講評を行う機会を設ける。

3 公開プロセス（実施する場合）

- (1) チームは、外部有識者による点検の対象事業のうち、事業の規模が大きいものなどのほか、公開の場で外部の視点による点検を行うことが有効と判断されるものを公開プロセスの候補事業とし、外部有識者の理解を得て対象事業を選定する。
- (2) 公開プロセスは、6月下旬までを目途に実施し、実施方法については行政改革推進本部事務局の定めに従う。

4 チームによる点検（サマーレビュー）及び概算要求等への反映

- (1) チームによる点検（サマーレビュー）
チームは、全ての事業について、厳正な点検を行い、点検結果を所見として、レビューシートの所見欄に記入する。
- (2) 概算要求等への反映
事業所管部局は、チームの所見を令和6年度予算概算要求や予算執行等に的確に反映する。官房総務課会計室長は、事業所管部局がチームの所見を概算要求に適切に反映させているか確認し、指導する。
また、事業所管部局は、その反映状況等について、レビューシートに分かりやすく記入する。

5 点検結果の最終公表

- (1) レビューシートの最終公表
レビューと政策評価の一覧性に留意し、チームの所見、所見を踏まえた事業の改善点、令和6年度予算概算要求における要求額等を記入したレビューシートを、同年度予算概算要求の提出期限後1週間以内に公表する。
- (2) 概算要求への反映状況の公表
チームの所見の各事業への反映状況、反映額の総額等を取りまとめ、令和6年度予算概算要求の提出期限後1週間以内に公表する。

6 新規事業及び新規要求事業の取扱い

- (1) レビューシートの作成及び公表
事業所管部局は、令和5年度に新規に開始した事業（以下「新規事業」という。）及び令和6年度予算概算要求において新規に要求する事業（以下「新規要求事業」という。）についても、記入可能な範囲でレビューシートを作成する（人件費、事務的経費等の個別事業と直接関連付けることが困難な共

通経費を除く。))。

新規事業については令和4年度に実施した事業と同じ時期に、新規要求事業については令和6年度予算概算要求の提出期限後2週間以内に、それぞれ公表する。

(2) チームによる点検及び概算要求等への反映

チームは、新規事業及び新規要求事業について点検を行い、点検結果を所見としてレビューシートに記入する。また、事業所管部局は、チームの所見を令和6年度予算概算要求や予算執行等に的確に反映する。

(3) 概算要求への反映状況の公表

チームの所見の各事業への反映状況、反映額の総額等を取りまとめ、新規事業については令和4年度に実施した事業と同じ時期に、新規要求事業については令和6年度予算概算要求の提出期限後2週間以内に、それぞれ公表する。

7 その他レビューの実効性向上のための取組

(1) 優良な事業改善の取組の選定・評価・普及

チームは、チームによる点検(サマーレビュー)において、事業所管部局による自主的な事業改善の取組のうち、優れた取組を優良事業改善事例として選定し、表彰及び普及させる。

(2) 本計画の見直し

本計画は、進捗状況や他省庁の取組を参考とし、必要な場合には、適時、所要の見直しを行うものとする。

第3 令和5年度の取組のスケジュール

